

- ◆企画名 Stay and Enjoy in Rokko
 日程 2016年6月18日(土)～6月19日(日)
 場所 神戸市立自然の家
 参加者数 25名(ピア・サポータ2名、研修生4名、一般学生9名、留学生10名)
 目的

六甲山の自然の中で留学生と日本人学生が普段の大学生活では行えないアクティビティを通して交流すること。また、宿泊を伴うイベントにすることで長時間一緒に活動し、日頃のイベントより参加者同士の仲を深めてもらうこと。

内 容

| 【1日目】 | 【2日目】 |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 9:00 関西大学総合図書館前に集合 | 8:00 起床 |
| 12:00 六甲山牧場にて昼食 レクリエーション・自由行動 | 9:00 朝食・出発準備・宿舍清掃 |
| 14:20 神戸市立自然の家到着 オリエンテーション | 9:30 神戸市立自然の家出発 |
| 15:00 カヌー体験 | 11:15 布引の滝を鑑賞 |
| 17:30 野外炊飯 | 12:30 南京町到着 南京町にて昼食 参加者流れ解散 |
| 20:20 夜景観賞 | 13:00 スタッフは現地にてフィードバック終了後、解散 |
| 21:30 風呂・就寝準備等 | |
| 22:00 消灯 | |



効 果

野外炊飯やカヌー体験など参加者同士が協力して行うアクティビティを複数実施したことで、2日間のイベントの中で参加者の留学生と日本人学生が新たな友人となり、交流を深めている様子が普段の企画以上に多く見受けられた。

改 善 点

- ・台本の作り方が甘かった。セリフまで事前に作成する必要があった。
- ・公共交通機関での移動で乗降車時に時間がかかった。交通費は事前集金を行い一括支払いにする、事前に利用交通機関に連絡しておく等の対応が必要であった。
- ・レクリエーションは盛り上がったがもう少し長くてもよかった。
- ・1日目は午後に企画を詰めすぎた。余裕を持ったスケジュールリングをすべきであった。
- ・移動時に列がバラバラになった。移動時の誘導担当の割り振りを考えるべきであった。
- ・下見時と当日の違いが考慮できていなかった。(日陰がなかった、移動時間の見積もり等)
- ・宿泊施設への支払い方法の確認が不十分であった。

感 想

6月中旬開催ということで直前まで天候が危ぶまれていたが、予定していた野外のアクティビティも全て実施することができた。合宿企画ということで普段の企画以上に事前準備の面でスタッフ側の負担は大きかった。当日も運営面では細かいものを挙げればいくつも想定外の事が起こったが、柔軟に対応し参加者を含め皆が一丸となってイベントを成し遂げることができたのが良かったと思う。参加者からも楽しかったという声を複数頂く事ができたため、企画としては大成功であったのではないだろうか。